

学校が再開され1週間が経ちました。これまで経験したことのない分散登校で、午前登校と午後登校が交互になり、一定の生活リズムではないため慣れるのに手間取った人もいるかもしれません。何より3ヶ月間にも及ぶ臨時休業期間の生活から、学校を中心としたこれまでの生活に完全に戻れるまでにはもう少し時間が必要かもしれません。

先生方は職員室の会話で、「生徒から『勉強が心配だ。』との声があって、授業の進め方を考えなきゃなあ。」「分散で仲の良い友人と分かれているみたいで、どこか寂しそうにしているなあ。」「1週間たって疲れが目立ってきているかな?」「3ヶ月間人と接していなかったから、挨拶があまりできていないかなあ?声も小さくなっているみたい。」等といった声が聞かれ、皆さんと毎日の登校で会えることを喜びつつも、その様子がとても気になっています。そこで今週末の4日(木)~5日(金)に『心のアンケート』を実施しました。時系列に「休業中」、「学校再開後」、「これからのこと」と分けて、「学習」「生活」「身体の健康」「心の健康」など順調に進んでいるか、不安や悩みで困っていたり立ち止まっていたりしないか等について皆さんの声を聞かせてもらいました。その一人一人の声に耳を傾けながら8日(月)以降の皆さんの学校生活や支援に役立てていきます。

そこで、皆さんの生活がより順調に進んで行くために、「あいさつ」を意識的に行ってほしいと思います。感染防止のため声を発することに配慮しなければならない等遠慮がちかもしれませんが、あいさつはコミュニケーションの第一歩とも言われます。声を出すことで自分(の存在)を表出できます。あいさつによって互いの心が開放されると思います。初めての人と交わすあいさつは新たな会話や友人作りの第一歩になります。是非一人でも多くの人とあいさつを交わしてみてください。もちろん、苦手な人もいるかもしれません。その時は誰か一人でいいです。先生でも友達でも構いません。声をかけやすい人とあいさつしてみてください。

これからもまだまだソーシャルディスタンス(フィジカルディスタンスとも言われますが)を保つことも忘れないようにしなければなりません。皆さんがあいさつを通して学校生活に更に前向きになれることを願っています。

なお、3年生の西昇降口に胡蝶蘭の鉢を置かせてもらいました。いつもは校長室に置いてあるのですが、今年は臨時休業の始まった3月初旬に最初の蕾(つぼみ)が付き始め、3ヶ月後の6月2日(火)に全ての花が開きました。この時は学校再開し皆さんが登校を始めた頃です。さらに、去年は7月にすべての花が開いたのに今年は1ヶ月も早く満開となりました。皆さんを始め私達にエールを送ってくれているように思えてなりません。縁を感じます。来週は東昇降口に移動します。1、2年の皆さんも時間があれば鑑賞してみてください。

